

# 三井不ら エネ管理システム開発 柏の葉スマートシティに導入

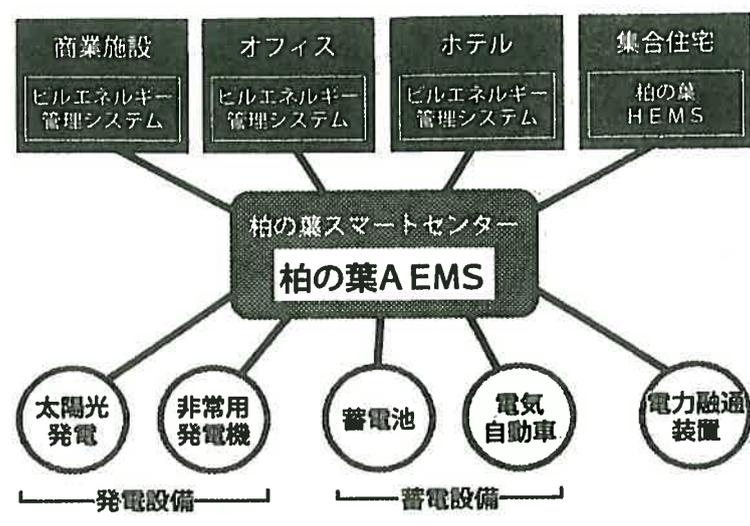
三井不動産、日建設計、日立製作所、シャープの4社は、千葉県柏市の柏の葉スマートシティで使われるエネルギーを運用

・監視・制御する「柏の葉AEMS」システム  
図1と、住戸内で使用されるエネルギーを管理する「柏の葉HEMS」を開発し、5月中旬から段階的に運用を開始する。

「柏の葉AEMS」は、日立製作所、三井不動産、日建設計が共同開発したエネルギー管理システム。柏の葉スマートシティにあるオフィ

スや商業施設、ホテル、住宅などの各施設と、太陽光発電設備や蓄電池などの電源設備をネットワークでつなぎ、街全体で使われる電力を効率的に融通し、電気料金や二酸化炭素(CO<sub>2</sub>)の削減、災害時の電力維持を実現。

能になる。柏の葉スマートシティ内の賃貸住宅「パークアクス柏の葉」(総戸数145戸、5月入居開始予定)に導入する。  
柏の葉スマートシティは、三井不がつくばエクスプレス柏の葉キャンパス駅近くに整備する施設群。同社は現在、駅西口地区を「ゲートスクエア」と名付け、ショッピング&オフィス棟(SRC造地下1階地上7階建て延べ3万2206平方メートル)&ホテル&レジデンス棟(RC造地下1階地上14階建て延べ2万3976平方メートル)の開発を進めている。



「柏の葉AEMS」は、日立製作所、三井不動産、日建設計が共同開発したエネルギー管理システム。柏の葉スマートシティにあるオフィ

スや商業施設、ホテル、住宅などの各施設と、太陽光発電設備や蓄電池などの電源設備をネットワークでつなぎ、街全体で使われる電力を効率的に融通し、電気料金や二酸化炭素(CO<sub>2</sub>)の削減、災害時の電力維持を実現。

「柏の葉HEMS」は、シャープと三井不動産が開発した住宅向けのエネルギー管理システム。柏の葉AEMSと連携させることで住戸内のエネルギー使用状況の把握や、家電機器の制御などが可能になる。柏の葉スマートシティ内の賃貸住宅「パークアクス柏の葉」(総戸数145戸、5月入居開始予定)に導入する。  
柏の葉スマートシティは、三井不がつくばエクスプレス柏の葉キャンパス駅近くに整備する施設群。同社は現在、駅西口地区を「ゲートスクエア」と名付け、ショッピング&オフィス棟(SRC造地下1階地上7階建て延べ3万2206平方メートル)&ホテル&レジデンス棟(RC造地下1階地上14階建て延べ2万3976平方メートル)の開発を進めている。